



倫理規範

いつも。すべての人に。すべての場所で。



ENTRUST

SECURING A WORLD IN MOTION

Table of Contents

3	Tony Bal (トニー・ボール)からのメッセージ	35	事業継続と災害復旧
4	Lisa Tibbits (リサ・ティビッツ)からのメッセージ	36	責任ある人工知能 (AI)
6	はじめに	37	会計、報告、監査統制
6	互いを尊重する職場	38	プライバシーおよびデータ保護
8	職場での暴力	39	広報・ソーシャルメディア
9	健全な職場	40	結論
10	懸念事項の報告		
12	企業責任		
15	品質		
16	利益相反		
18	贈答および接待		
22	腐敗防止と強制		
24	第三者デューデリジェンス		
26	サプライヤー・デューデリジェンス		
27	詐欺と財務上の不正		
28	公正な競争		
29	貿易コンプライアンス		
30	反ボイコット法		
32	守秘情報 (制限付きまたは守秘) と資産保護		

Tony Ball (トニー・ボール) からのメッセージ

Entrustは、誠実さをすべての行動の指針としています。私たちの仕事は、アイデンティティライフサイクルのあらゆる段階で信頼を浸透させる能力に基づいています。革新し、協力し、力を与えようとする私たちの努力は、倫理的行動に基づいていなければなりません。そうすることで、私たちは日々、顧客、パートナー、地域社会、そして互いの信頼を獲得し続けることができます。倫理的行動は、事業の成長と個人の成功の鍵です。

当社の倫理規範は私たち全員の行動指針を示すものであり、Entrustにとって誠実さがいかに重要であるかを世界に知らしめるものです。透明性を確保することが信頼を確立する第一歩であると考えているため、私たちの行動規範は一般に公開されています。

本規範は、Entrustの同僚としてあなたに期待されることを定めていますが、これは出発点にすぎません。あなたは、Entrustに適用される法律の精神と条文の両方を理解し遵守する責任があり、必要に応じて支援を求める責任があります。

皆様の日々のEntrustへの献身に感謝致します。

今後ともよろしくお願ひいたします。

Tony Ball (トニー・ボール)
社長兼CEO





Lisa Tibbits (リサ・ティビッツ) からのメッセージ

Entrust倫理規範は、Entrust全従業員に期待されることの基礎となる文書です。そのため毎年、全従業員に対し、規範に対する理解と遵守の誓約の確認を求めています。この規範は、適切な判断を下し、答えが必ずしも明確でない複雑な状況を切り抜けるためのガイドとなります。

倫理規範に関するご不明な点は、ethics@entrust.com までお問い合わせください。倫理に反する行為の可能性について気付いた点がありましたら、数多く用意されている連絡手段のいずれかを用いてお知らせください。頂いた情報を元に適切に対処させていただきます。

Entrustがコンプライアンスと倫理の強固な企業文化を維持するための一翼を担っていただいていることに対し、感謝を申し上げます。

今後ともよろしくお願いいたします。

Lisa Tibbits (リサ・ティビッツ)
最高法務・コンプライアンス責任者



安全で互いを尊重する職場環境を
推進します

はじめに

Entrustでは、誠実さへのコミットメントがすべての行動の原動力となっています。すべての社員は、適用される法律と規制、およびこの倫理規範を理解し、遵守する責任があります。

この規範は、適切な決断を下し、答えが必ずしも明確でない複雑な状況を切り抜けるためのガイドとなります。

すべての社員には、規範の遵守を約束するとともに、自身に課された期待を確認する義務があります。



互いを尊重する職場

Entrustは、すべての個人が敬意と尊厳を持って扱われる環境を作り、維持することを誓約します。Entrustは、当社の従業員を構成する個人と、多くの従業員リソースグループに代表されるような、あらゆる背景や特性を持つ従業員一人ひとりの個性を尊重し、称賛しています。すべての人が、雇用機会の均等を促進するプロフェッショナルな雰囲気の中で働く権利を有します。Entrustは差別とハラスメントを禁止し、当社が事業を展開する国で適用されるすべての労働法と雇用法を厳守しています。

すべての社員は、職務上および職場での交流の両方において、敬意、職業意識、良識を示すことが期待されています。これには、以下のような行動を避けることが含まれるが、これに限定されません：

- 不正行為、故意の不作为、情報の改ざん
- 不服従
- 無断欠席や遅刻など、不注意、怠慢、生産的な仕事を制限または妨げる行動
- 適用される当社規程への違反
- 良好な職場関係を危うくしたり、生産性を妨げる可能性のある、職業意識のない、あるいは他者を軽視する言動

Entrustはまた、従業員がそれぞれの個性を高く評価され、自分のアイデアや本当の自分を共有しやすい、協調性と相互尊重の文化を奨励しています。一人ひとりが当社にもたらす様々なスキル、経験、経歴を通じて、お客様と互いに最善のサービスを提供します。このように、Entrustはすべての個人を大切にし、育て、能力を高めることを目指しています。Entrustチームの各メンバーは、以下を示すことによって、協調的で前向きで健康的な職場環境に貢献することが期待されています。

- フィードバックの伝え方・受け取り方を含め、すべての従業員を尊重する。
- 相互尊重を示す行動と言葉遣い。
- すべての従業員に親切心、丁寧さ、親しみやすさを持って接する。

敬意の欠けた言動は、たとえ意図的でなかったとしても、職場文化に悪影響を及ぼす可能性があります。その例としては、能力に対する差別発言、人種差別的、または性差別的ジョーク、法律で保護されている特性に関連した他者を軽視する言動などが挙げられますが、これらに限定されるものではありません。他者を軽視する態度を示したり、他者に排除されていると感じさせたり、他の従業員の貢献を軽んじたりするような言動には十分注意しましょう。

ご質問や詳細については、[Global Fair Employment Practices Policy](#) および [Global Anti-Harassment Policy](#) を参照するか、人事 (HR) ビジネスパートナーにお問い合わせください。Entrust の機会均等と職場文化の取り組みについては、Entrust の [採用情報ページ](#) をご覧ください。



職場での暴力

脅迫や暴力行為のない安全な職場を維持することは、Entrustの規程であり、全従業員の責任です。Entrustに関連する職員、請負業者、ベンダーは、脅迫したり、攻撃的または暴力的な活動に関与したりすることを禁じられています。これには、受け手を傷つけ、屈辱を与え、威嚇し、または侮辱するいじめ行為、身体的なストーキングまたはその他の望まれない接触、身体的暴力、器物破損、またはそのような行為の脅迫が含まれますが、これらに限定されません。職場において、もしくは当社が事業を遂行している間、または当社が支援する職務で、武器を所持することは固く禁じられています。

職場の健康と安全

Entrustでは安全が最優先事項です。各個人と会社の幸福のために、すべての従業員は安全リスクを意識し、可能な限りリスクを軽減するための合理的な手段を講じなければなりません。安全文化を維持するには、安全でない状態を特定し、是正するためのチームワークが必要です。Entrustが安全で効率的な職場を構築し、維持し続けることができるように、従業員は危険や安全に関する懸念事項を上司に報告することが奨励されています。さらに、従業員はボランティアとして安全委員会や緊急対応チームに参加し、潜在的なリスク領域の特定や現場での健康問題への対応において、より積極的な役割を果たすことができます。

質問または詳細については、[グローバル職場内暴力防止規程](#)を参照するか、HRビジネスパートナーまでご連絡ください。

ミネソタ州シャコピーの本社所在地に関する質問または詳細については、[安全サイト](#)を参照してください。その他のEntrustの拠点については、該当する規程について現地管理者にお問い合わせください。



健全な職場環境

Entrustは顧客や従業員に安全で薬物のない職場環境を提供することを約束します。この目標を念頭に置き、当社は従業員の以下の行為を明確に禁じています。

- 適用される現地の方針により許可される、会社が提供する節度ある責任あるアルコールの使用以外、会社や顧客の敷地内、職場、または会社の業務遂行中に、薬物やアルコール（処方箋のない処方薬を含む）を使用、所持、勧誘、販売、購入、または譲渡すること。
- 会社またはその顧客の敷地内にいるとき、またはそのような業務が行われている場所への出勤時に、薬物またはアルコールの影響下にあること（会社の業務を推進するための車両の運転を含む）。
- 業務外で薬物やアルコールを使用、所持、勧誘、販売、購入、譲渡すること。ただし、薬物やアルコール（処方箋のない処方薬を含む）の影響下にあ

ること、またはそのような行為や関与が従業員の業務遂行、従業員や他者の安全に悪影響を及ぼす場合、または会社の評判を危険にさらす場合は除く。

同僚は、同僚またはその他の者が職場で正常な判断力を欠いている疑いがある場合を含め、安全でない労働条件を報告することが求められます。支障があるように見える場合でも、それが病状（糖尿病、てんかん、脳卒中など）、処方された薬の使用、心理的要因、疲労によるものである可能性があることに注意する必要があります。そのため、懸念を報告し、会社が独立した調査を行うことが重要です。

質問、詳細情報、または各地域の規程要件については、HRビジネスパートナーまでお問い合わせください。

懸念事項の報告

Entrustは、倫理的、道徳的、法的な事業活動を可能な限り高い水準に位置付けることを約束しています。このコミットメントに関連して、全従業員は会社に大きな影響を及ぼす可能性のある事業活動に関し、以下のような行為を含む不正行為や危険性に関する重大な懸念事項を報告する義務があります。

- 違法行為
- 当社の規程（本倫理規範を含む）から逸脱した行為
- 誤った財務報告につながる可能性があるもの
- その他重大な不適切行為に相当するもの

すべての善意による通報は、報復を恐れることなく行うことができます。連絡先：

- 上司またはマネージャー
- 人事部門
- 法務部門
- 信頼できる経営陣の一員
- コンプライアンス部門 (ethics@entrust.com)

- 倫理ウェブサイトまたはホットライン（下記参照）

懸念事項の報告は早期であればあるほど、会社は調査や適切な措置を取りやすくなります。当社はすべての通報を真摯に受け止めます。申し立て内容の真実性を証明することは求められませんが、懸念に対する十分な根拠があることを、提供する情報によって示す必要があります。悪意がある、または故意に虚偽の申し立てを報告した場合、適用法に従い、解雇を含む懲戒処分を受ける可能性があります。従業員には、コンプライアンスと倫理に関する問題を提起し、Entrustに関する社内外の調査に協力する義務があります。



報復禁止に関する規程

Entrustは、誰かが何らかの形で懸念事項通報を行ったことを知ったり、それを疑ったりしたことに基づく報復を容認しません。誠意をもって懸念を表明したことで報復を受けたと感じた場合は、上記に記載された方法のいずれかを使用して、直ちに懸念を報告してください。

倫理ホットライン

24時間匿名コンプライアンス・ホットライン
ウェブサイト：[倫理ホットライン](#)



私たちは、合法的かつ公正に、不当な影響を受け
ることなくビジネスを行います

企業責任

Entrust の企業責任 (CR) プログラムは、環境責任とコンプライアンスを支援し、機会均等と職場文化の取り組みを推進し、倫理的なビジネス行動を確保し、私たちが生活し働くコミュニティに良いの影響を与えます。当社の CR 重点分野には以下が含まれます：

- 当社の製品とサービスへのアクセス性と価格に対する満足度の向上
- 従業員やビジネスパートナーによる倫理的な事業活動の徹底
- 従業員が暮らし、働く地域社会への貢献
- 当社が保有するデータの保護と安全性の確保
- 従業員およびサプライヤーの機会均等と無差別の推進
- 炭素排出量を削減し、製品の持続可能性を高める
- 児童・労働者人身売買の撲滅
- グローバルな事業活動とサプライチェーンにおける人権の保護
- 製品の品質と安全性の向上

環境

Entrustは卓越した企業市民であり続け、私たちの事業、製品、サービスが環境に与える影響を最小限に抑えることを誓約します。これを達成するために、Entrust は認められた基準に従い、すべての事業活動にわたるグローバルなスコープ 1、2、3 の温室効果ガス (GHG) 排出量を算出しています。グローバル GHG フットプリントを算出することは、信頼できる気候変動戦略、ネットゼロ目標の確実な達成、気候変動関連リスクの特定と管理の基礎となります。

詳細については、Entrust の [Corporate Responsibility ページ](#) をご覧ください。



Entrustの最も主要な環境廃棄物は何ですか？

Entrustの3大環境廃棄物は、有害廃棄物、電気電子機器廃棄物、容器包装廃棄物です。

Entrustは環境への影響を低減するための改善を行ってきましたか？

はい、Entrustはグローバル本社および主要製造施設にエネルギー効率の高いインフラへのアップグレードを施しました。さらに、各本部所在地では100%再生可能エネルギーを使用しています。Entrustはまた、より持続可能なパッケージングとラベリングに移行し、さらに一部のサプライ品に対し環境に優しいオプションを導入しました。

Entrustはどのような環境管理システムを採用していますか？

Entrustのグローバル本部は、承認された認証機関を通じてISO 14001認証を取得しています。このISO規格は、適用される環境基準や規制の遵守を保証し、継続的な改善のための目標を設定し監視するための組織構造の要素を定めています。認証取得には、ISO 14001規格への準拠と既存のEntrustプロセスの遵守を確認するために、毎年実施される一連の内部監査と外部監査が必要です。

詳しくは、[環境および製品認証のページ](#)をご覧ください。



社会的ガバナンス

また、Entrustには、当社の企業価値をサポートし、倫理的な業務の維持、協力と相互尊重の職場文化の促進、当社が生活し働く場所を含む主要な地域社会のステークホルダーをサポートするという当社の誓約を確固たるものにする、強力な社会的プログラムを実施しています。

- **コミュニティ:** Entrust Caresは、当社の寄付およびボランティア活動プログラムであり、社員が現地での慈善活動を通じて世界中の地域社会にプラスの影響を与えることができるようにするものです。この取り組みを通じて、グローバルなボランティア活動、会社が後援するチャリティ、さらには地元でのボランティア活動のための有給休暇を組織し、支援することで、プラスの影響を与えています。
- **サプライチェーン:** Entrustは、合法的かつ公正に、不当な影響を受けることなくビジネスを行っており、サプライヤーにも同様の高い倫理基準を求めます。私たちは、倫理的で責任のある第三者とのみ提携することを確実にするため、強固なデューデリジェンス・プログラムを実施しています。当社のデューデリジェンス管理には、パートナーおよびサプライヤーが贈賄防止・腐敗防止法を遵守していること、公正な労働慣行（[紛争鉱物の不使用を含む](#)）を活用していること、および責任ある環境管理に取り組んでいることの確認が含まれますが、これらに限定されません。Entrustのサプライヤーは、契約上、当社の [Supplier Code of Ethics](#) を遵守する義務を負っています。
- **人権:** Entrustはグローバルな事業活動を通じて社会的責任に取り組んでいます。私たちは、強制労働、債務労働、年季奉公労働、奴隷労働、児童労働、人身売買など、いかなる形であれ、私たちの事業やサプライチェーンにおける人の搾取を認めません。Entrustは、労働者人身売買と人身奴隷制を撲滅するための強固な対策を実施しています。
- **機会均等:** Entrustは協調と相互尊重の文化を創造することを誓約しています。Entrustインクルーシブプログラムを通じて、個性的で多様な経験を持つグローバル企業の従業員同士のつながりを促進しています。当社は、職場を構成する多くの成員の声に耳を傾け、尊重し、平等な機会を利用できるように努めます。

品質

Entrustは、当社の製品およびサービスの高い品質基準を維持することを誓約します。これは、継続的な改善の文化と、効果的なベストプラクティスとプロセスの特定と実施によって達成されます。

その努力を支援するため、Entrustのシャコピーにある拠点（アメリカ合衆国ミネソタ州）ではISO9001認証を取得しています。さらにEntrustでは、部門横断チームがD5開発プロセスを用いて継続的に作業し、定期的にサプライヤーベースを評価・監視しています。また、製造管理プロセスを使用し、お客様からの積極的なフィードバックループを推進することで、品質に関する重要な要素を監視し、継続的にビジネスの改善を図っています。

質問または詳細については、Entrustの[品質ページ](#)を参照するか、グローバル品質マネージャーまでお問い合わせください。

Entrustはどのようにして製品の品質を保証しているのですか？

Entrustは、製品の品質を保証するために多くのシステムを導入しています。これには以下が含まれます。

- 製品開発チームとD5プロセスを活用し、品質を考慮した製品設計
- サプライヤー評価を実施し、サプライヤーのパフォーマンスを継続的に監視
- 受入検査を実施して購入部品を検証
- 製造工程におけるテスト、品質チェック、監査を実施
- 客先での製品およびサービスのパフォーマンスを確保するために、データフィードバックループを使用

Entrustはどのような品質システムを採用していますか？

Entrustのグローバル本部は、承認された認証機関を通じてISO 9001認証を取得しています。認証取得には、ISO 9001規格への準拠と既存のEntrustプロセスの遵守を確認するために、毎年実施される内部監査と外部監査が必要です。





利益相反

誠実さをもって行動するという事は、実際のまたは潜在的な利益相反、あるいはそのように見える活動や関係、状況を避けるということです。Entrustの従業員として、すべての潜在的な利益相反について報告することが求められます。全従業員は、自己の個人的な利益がEntrustの利益と相反するリスクにさらされるような立場に身を置くことを避ける責任があります。

利益相反は、個人的な利益を受ける可能性があり、その判断が自己に委ねられている場合に生じます。たとえ意図的でなかったとしても、利益相反に見えることで、実際の利益相反と同等のダメージを会社に与える可能性があります。すべての従業員は利益相反が生じる可能性のある状況を常に警戒し、それを避けるために全力を尽くす必要があります。利益相反が生じる、あるいは生じる可能性があると思われる状況を開示することは、全従業員の責任です。実際の利益相反または明白な利益相反が存在する

可能性のある状況をすべて列挙することはできませんが、Entrustは以下の行為を利益相反とみなしません。そのため、従業員は、最高法務・コンプライアンス責任者 (CLCO) および最高人事責任者 (CHRO) の書面による事前の承認なしに、これらの活動に従事することは禁止されています。

- 直接的ないし間接的にEntrustと競合すること。
- 実質的でない受動的な有価証券の所有以外に、Entrustの競合他社と金銭上の利害関係を持つこと、またはEntrustの競合他社から報酬を受け取ること。
- 実質的でない受動的な有価証券の所有以外に、Entrustの競合他社と金銭上の利害関係を持つこと、またはEntrustの競合他社から報酬を受け取ること、当該第三者に関する意思決定に直接的ないし間接的に関与すること(例:ビジネスの提供、日常的な関係の監督)。

- 家族関係または親密な個人的関係のために、および／または個人的な便宜やビジネスと引き換えに、第三者にビジネスを提供すること。
- Entrustのブランド、第三者との関係、または市場における地位を活用して、外部の財務的利益を促進すること。
- 従業員のEntrust社員としての責任を妨げたり、Entrustの資産を使用することで利益を得たり、Entrustと競合したり、Entrustに否定的な印象を与えるような社外での仕事に参加すること。
- 会社の取締役会、地域社会や非営利団体の役員、業界団体の取締役会に参加すること（従業員がEntrustのために責任を果たす能力を低下させる場合）。
- 「贈答品および接待」の項で許可されている場合を除き、Entrustと取引のある、または取引を希望する個人または組織から贈答品または接待を受けること。
- 在職中に合法的またはその他の方法で入手したEntrustの守秘情報または専有情報を、個人的な利益のために使用すること。

Entrustでは副業は許可されていますか？

場合によって認められます。当社の標準的な雇用契約では、Entrustでの雇用期間中に副業先の雇用に従事したり求職活動を行う前に、まず当社の書面による同意を得ることが義務付けられています。必要な承認を得るためには、上司およびHRビジネスパートナーに相談してください。Entrustでの業務に支障をきたさない限り、副業は通常承認されます。

質問または詳細については、[グローバル利益相反規程](#)を参照するか、ethics@entrust.com までお問い合わせください。



贈答品および接待

不適切な影響力（不適切な影響力と見なされる行為も含む）を生み出す可能性があるため、有価物の授受（贈答品、接待、食事、旅行、その他のもてなし、政治献金や慈善献金など）はグローバル腐敗防止規程に従って授受する必要があります。

贈答品とは、現金、商品券、景品、貸付金、製品やサービスに対する有利な条件、車両や休暇施設の利用、音楽やスポーツイベントのチケット、株式、その他の有価証券、株式公開への参加など、あらゆる有価物の移転を指します。接待は贈答品とみなされ、贈与者または贈与団体の代表者がイベントに同行しない場合、贈答品ガイドラインの対象となります。

自己の判断が可能なもの

贈答品や接待の中には、極めて少額な、事前の承認を必要としないものもあります。その意図（例えば、その贈答が社会的規範や習慣に沿ったものであるか、あるいはビジネス上の意思決定において受領者の客観性に何らかの影響を与えようとするものであるか）、重要性、頻度、透明性（例えば、その贈答を受領したことを上司や同僚、あるいはEntrust社外の誰かに堂々と公表できるかどうか）をよく考えましょう。通常、以下のものは事前の承認なしに認められます：

- **食事**：取引先とのリーズナブルな低頻度の食事
- **娯楽**：スポーツイベント、音楽、演劇、その他の文化的イベントに時々参加する
- **贈答品**：ペン、カレンダー、小さな販促品など、少額の贈答品

決して受け入れられないもの

次のような贈答品や接待は決して許されません。

- 違法となる贈答品や接待
- その地位を悪用してEntrustに不適切または不当なビジネス上の利益を提供するよう誘導する目的で、受領者となる政府高官、政党または政党関係者、政治家候補者、国際機関の職員または従業員、顧客の役員、取締役または従業員にとって価値となり得るもの
- その地位を悪用して支払者またはその他個人または団体に不適切または不当なビジネス上の利益を提供するよう誘導する目的で、受領者となるEntrustの従業員にベンダー、サプライヤー、パートナー、またはベンダー、サプライヤーの役員、取締役、従業員から贈られた価値のあるもの
- 入札または競争入札プロセスに関与する関係者への贈答または接待

- 現金または現金に相当する贈答品(ただし、商品券またはギフトカードは例外とし、価値が50ドル以下である場合、または法務部門から事前の承認を得ている場合は保持することができます)
- 承認行為を回避するための自費による個人的な贈答品や接待
- 不適切、わいせつ、または性風俗的な接待、あるいはEntrustの評判に悪影響を及ぼす可能性のある接待

事前の承認があることで許可されるもの

他のカテゴリーに当てはまらないものについては、贈り物や接待が許容される場合とされない場合があります。以下に該当する場合、事前にSLTメンバーから書面で承認を得て、「Gifts Log Submission Form (贈答品ログ提出フォーム)」を提出する必要があります。

- 150米ドルまたはそれに相当する金額を超える接待
- 50米ドルまたはそれに相当する金額を超える贈答品

- 1人当たり150米ドルまたはそれに相当する金額(政府関係者の場合は75米ドル)を超える高額な食事
- ワールドカップやメジャーなゴルフトーナメントなどの特別イベント(通常150米ドル以上の価値があるもの)
- 旅費や宿泊費(通常、個人的な利益が実質的なレベルに達するため)
- 500米ドルを超える接待、250米ドルを超える贈答品、または金額にかかわらず政治献金や慈善献金は、CEOの書面による事前承認が必要です。

接待の価値を評価する場合、従業員は、報告および承認の目的のために、予想される価値の総額を(推定だけでも)考慮する必要があります。例えば、晩餐会、イベントへの出席、終了後の飲酒が含まれると予想される場合、報告および承認のために記載する推定総額には、メインイベントへの出席チケットの額面金額だけでなく、食事と飲酒の費用についても記載する必要があります。





贈答品と接待について知っておくべきその他の重要事項

辞退することが失礼にあたる場合、指定された限度額を超えて贈答品を受け取ることは容認されますが、その贈答品を受領する者の上司および ethics@entrust.com に報告しなければならず、両者は共にその贈答品を以下のように決定することができます。

- 本項に定める要件および承認に従い、受領者が当該贈答品を保持すること
- Entrustの利益のために保持すること
- 売却され、そのお金を慈善団体に寄付すること
- 寄贈者に返却すること

現金、または銀行小切手、為替、譲渡可能金融商品、貸付金などの現金に相当するものの贈答品を受け取ることはできず、また直ちに返却しなければなりません(前述の商品券またはギフトカードを除く)。接待や娯楽が不適切な会場で行われる場合、「成人向け接待」が含まれる場合、その他Entrustに危害を加えたり、否定的な注目を集めたりするような場合は、

辞退しなければなりません。

部署や管轄区域によっては、贈答品や接待の授受に関して、特に政府関係者に関しては、より厳しい規則や規制が適用される場合があります。従業員は、現地の要件に従わない贈答品や接待の授受を行わないよう注意する必要があります。

詳細については、[Global Anti-Corruption Policy](#) を参照してください。

あるお客様からスポーツイベントのチケットを勧められました。このお客様は私と一緒に参加しません。チケットを受け取っても良いですか？

この場合、チケットは贈答品とみなされます。上司またはSLTメンバーの事前の承認がない場合、少額の贈答品のみ受け取ることができます。

あるベンダーから、食事会、プロ野球観戦、その後の飲みに誘われました。どのイベントも単独では150ドル以上にはなりません。事前の承認なしに出席しても良いですか？

承認基準は、提供される贈答品または接待の総額が基になります。夕食代、野球観戦のチケット代、観戦中の飲食代、観戦後の飲み会費用を合計した場合、恐らく自己判断の基準を超えます。

受け取ることに抵抗がある、またはEntrustの規程で許されないと分かっている贈答品を提供された場合、どのように対応すれば良いですか？

提供者との関係を損なわないのであれば、丁重にお断りするべきです。関係が損なわれる可能性がある場合、または辞退することが失礼にあたる場合は、贈答品を受け取ることができませんが、直ちに上司および ethics@entrust.com に報告しなければなりません。贈答品が現金の場合、必ず辞退するか、直ちに返却しなければなりません。

ベンダーが主催する抽選会で賞品や賞を受け取ることはできますか？

従業員は、本項に概説される要件を満たす会議または研修セッションでの抽選など、公の場で開催される健全なコンペティションの賞品または賞であれば受け取ることができます。質問または詳細については、ethics@entrust.com までお問い合わせください。

腐敗防止と強制

Entrustの事業の性質上、従業員および取引先の第三者は政府関係者や民間部門の顧客と定期的に交流する必要があります。適用される腐敗防止法（例えば、OECD Convention on Combating Bribery of Foreign Public Officials in International Business Transactions (国際商取引における外国公務員贈賄防止に関するOECD条約)、U.S. Foreign Corrupt Practices Act (FCPA)、International Travel Act (国際旅行法)、UK Bribery Act (英国贈収賄防止法)、Canada's Corruption of Foreign Public Officials Act (カナダ外国公務員腐敗防止法:CFPOA))は、Entrustが事業を行っているすべての国において、これらの交流に関する一定の規則と制限を定めています。従業員は、自身の勤務地、サービスが実施される場所、または特定のプロジェクトや入札に関連して適用されるすべての腐敗防止法、規則、規制、および該当する場合は国際開発金融機関(MDB)のガイドラインを認識しておく必要があります。

Entrustは、不適切なビジネス上の優位性を確保するために、直接的または間接的に、政府役員または民間顧客に対して金銭または価値のあるものを支払うこと、支払うことを申し出ること、支払うことを約束すること、または金銭または価値のあるものの支払いを許可することを禁止しています。また、Entrustは、いかなる従業員もEntrustの従業員として個人または団体に賄賂を要求したり、受領したりすることを固く禁じています。国際法は上記のすべてを禁止しています。贈収賄防止法は、政府役員への不適切な支払いの申し出だけに限定されるものではありません。

個人、組織、およびその財産や金銭的利益を害したり、損なったり、損害を与えると脅したりして、個人または組織に影響を与える行為は容認されず、解雇を含む懲戒処分の対象となります。

質問または詳細については、Entrustの[グローバル腐敗防止規程](#)を参照するか、ethics@entrust.comまでお問い合わせください。

Entrustの代理店またはシステムインテグレーターが、提出した入札に関連して賄賂を支払おうとしている疑いがあるが、証拠や確証がない場合、何か行動を起こす必要がありますか？

はい。賄賂が支払われる可能性を意図的に無視したり調査を怠った場合、Entrustがそのことを知っていたと見なされ、第三者の行為に対して会社が責任を負うこととなります。不審な点を見かけた場合ethics@entrust.comまで報告する必要があります。

他社が政府関係者のために高額な旅行や接待の費用を支払っているという噂を耳にしたことがあります。私たちも同等のものを提供しなければ、競合他社が入札プロセスで当社よりも不当に優位に立つこととなります。競合他社が腐敗防止法を守らないのに、なぜ当社だけが腐敗防止法を守らなければいけないのですか？
コンプライアンスの有無にかかわらず、競合他社のほとんどはEntrustと同じ腐敗防止法の適用を受けています。汚職防止法は100か国以上で採択されています。弊社の行動は、競合他社の行動に左右されるものではありません。弊社は、弊社の価値観、倫理規範、および適用されるすべての法律を厳格に遵守することにより、卓越した業績を達成し、顧客および社会から高い評価を得ています。正しい行いは常にビジネスに良い結果をもたらします。





第三者デューデリジェンス

Entrustは、Entrustを代理する、またはEntrustに代わってサービスを提供するために契約した第三者による不正行為に対して法的責任を負います。そのため、Entrustは、誠実な行動をとり、高品質の製品とサービスを提供する信頼できる第三者とのみ取引することを保証するために、第三者パートナーの資格と団体について把握する必要があります。第三者と商品やサービスの契約を結ぶ前に、適切なデューデリジェンスを実施する必要があります。

以下のいずれかに該当する場合、契約前にEntrustのデューデリジェンス評価を完了し、コンプライアンス部門の承認を得る必要があります。

- 第三者が、ディストリビューター、見込み客紹介業者、マネージドサービスプロバイダー（MSP）、直接のソリューション提供者、システムインテグレーター、技術提携パートナー（TAP）になる場合
- 第三者がシステムインテグレーター、コンソーシアムメンバー、契約パートナーとして、政府または国営のプロジェクトや入札に参加する場合
- [グローバル腐敗防止規程](#)の付録1にあるサードパ

ーティリスクマトリクスのスコアが「5」以上の場合さらに、第三者との契約には、すべての適用法令およびサービスが提供される地域の現地腐敗防止法を遵守するという契約上のコミットメントを含めなければなりません。契約にこの文言が含まれていない場合は、[腐敗防止コミットメント](#)を使用するか、ethics@entrust.comに標準的な文言について問い合わせてください。

以下のリスク要因は、第三者がEntrustと協働することを自動的に不適格とするものではありませんが、腐敗行為の兆候を示す可能性があるため、以下の特徴の1つ以上を示す第三者との関係構築については慎重に検討する必要があります。

- 第三者が、リスクの高い国（第三者リスクマトリクスに定義）でビジネスを展開している
- 第三者が、不適切、違法、または非倫理的な行為を行うとの評判を得ている
- 第三者が、デューデリジェンスの過程で要求された情報の提供を拒否する
- 第三者が、適用される腐敗防止法を遵守するという保証を提供することを拒否する
- 第三者が、書面による契約の締結を拒否する
- 第三者が、市場レートと比較して異常に高いレートまたは手数料を請求する
- 第三者が、通常ではない支払いを要求する（現金支払い、前払い、複数口座への入金、海外口座への入金要求など）

- 第三者が、異常な支出、予算または予測費用を大幅に上回る金額、現金による支払いの承認または払い戻しを要求する
- 第三者が、政府関係者または政府機関と直接的な家族関係またはビジネス関係を有する
- 第三者が、多額の、あるいは頻繁な政治献金を行っている
- 第三者が、不要な第三者、代理店、仲介業者を利用している
- 第三者が、「ビジネスを獲得する」ために支払いが必要であると提案する

Entrustは倫理的行動に対する評判を重視しており、贈収賄やその他の汚職行為に関与することは顧客や従業員の信頼を損なうことになることを認識しています。賄賂の支払いを拒否したこと、またはその他の腐敗行為に関与することを拒否したことにより、たとえその結果Entrustがビジネスを損失したとしても、Entrustの従業員または第三者が不利益を被ることはありません。



サプライヤー・デューデリジェンス

直接及び間接のサプライヤーについては、追加のデューデリジェンス要件が存在する可能性があります。第三者が提供するサービスまたは製品の種類によっては、第三者が適切な情報セキュリティ管理およびデータプライバシー保護を有しているかどうかを確認するため、または第三者が関連する政府規制を遵守していることを確認するために、デューデリジェンスが必要となる場合があります。また、Entrustは可能な限り既存のビジネス関係を活用するように努めているため、新たな第三者のサービスや製品の必要性を判断するために評価が必要になる場合があります。

自分の業務機能を支援するクラウドベースのソフトウェアソリューションを、新しい第三者と契約したいと考えています。企業の購買部門を関与させる必要がありますか？

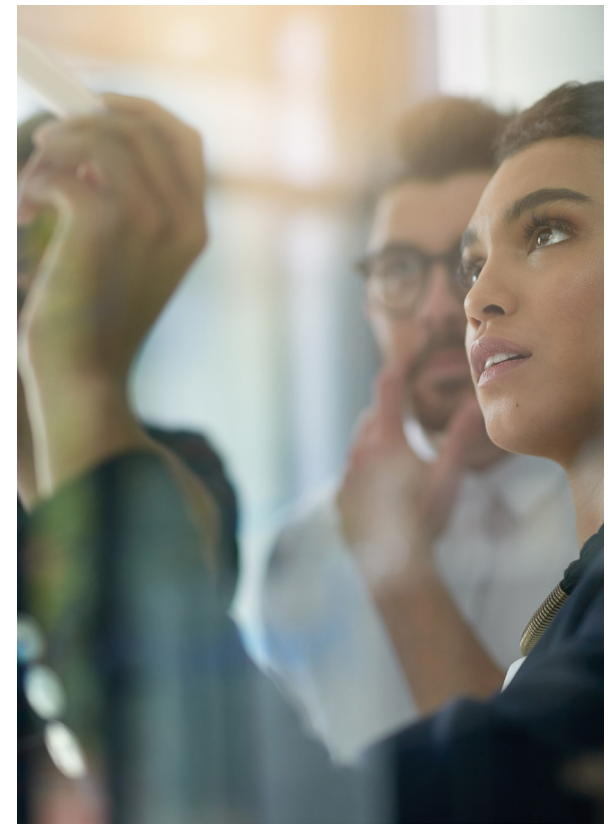
はい。以下のいずれかに該当する場合：

- (a) 5万ドル以上でソフトウェア関連ではないもの、
- (b) ソフトウェアのライセンス供与を伴うもの、
- (c) クラウドベースのソリューションであるもの、
- (d) 実施される業務の性質または提案された契約条件によりリスクが高いもの。従業員は、プロセスの初期段階において、また第三者と関わる前に、企業の購買部門に相談する必要があります。

正式な契約を結ばずに、新しい第三者と仕事を始めることはできますか？

いいえ。正式な契約書または発注書によってのみ、取り決めることができます。これらのいずれかが整うまでは、仕事を始めることはできません。

質問または詳細については、[グローバル間接購買規程](#)を参照するか、[企業購買部門](#)までお問い合わせください。



詐欺と財務上の不正

Entrustは誠実、公正、透明な事業運営に努めています。詐欺、脱税、マネーロンダリング、あるいは価格操作や談合を含むがこれに限定されない反競争的行為などの違法行為が、特に大規模プロジェクトで発生する可能性があります。Entrustでは、詐欺とは、他者に、当人にとって不利益となるような行動をさせるために、故意に真実を偽ったり、重要な事実を隠したりすることであると定義しています。これらの法律に違反したり、当社のビジネスパートナー、第三者、または顧客がこれらの法律違反を助長した場合、Entrustとそれに関係する個人の双方に重大な刑事上および民事上の影響が及ぶ可能性があります。Entrustは、従業員が故意に政府関係者や民間企業の顧客が法律を違反することを助長したり、それを援助したりすることを固く禁じています。例：

- 入札に関連する提出物は、入札書、仕様書、申し出の種類を問わず、完全に正確かつ透明でなければならず、いかなる形であれ誤解を招くものであってはなりません。例えば Entrust が特定の経験を有するかどうかなど、表明の正確性に不確実性がある場合は、その正確性が確認されるまで含めるべきではありません。

- 会社の帳簿および記録におけるすべての情報は、正確かつ完全でなければなりません。
- 第三国通貨の使用や、業務が行われる場所以外での支払いなど、通常とは異なる支払いの取り決めについては、法務部門と十分に検討する必要があります。
- サービスを提供する組織ではなく、個人への支払いは決して認められません。

パートナーまたはベンダーから提案された活動が、詐欺またはその他の財務上の不正を示す可能性があるかどうか不明な場合は、提案された活動を進める前に、ethics@entrust.com までご連絡ください。



公正な競争

Entrustは、競争に関する法律を遵守して事業を行うことを誓約します。これらの法律に違反した場合、Entrustだけでなく、関与した個人にも民事責任や刑事責任が生じる可能性があります。以下の行為を行うことは固く禁じられています。

- 競合他社との間で、価格設定、または価格設定や価格の要素（価格設定方法や方針、入札、割引、販売促進、販売条件（保証など）、コスト、利益など）に関連または影響する事項に関する合意、把握、計画、取り決め。Entrustはその製品およびサービスの価格を独自に決定します。競合他社の価格に関する守秘情報を入手した場合、それを使用してはなりません。さらに、Entrustの製品やサービスを再販する顧客は、独自に価格を決定しなければなりません。
- 顧客や市場を分配するため、または製品やサービスの生産や供給を管理するための、競合他社との合意、了解、計画、取り決め。
- 特定の企業との取引を制限したり、取引を差し控えるための、競合企業との合意、了解、計画、取り決め。



禁止されている「垂直的」「水平的」な取引制限という言葉を目にしたことがあります。この違いは何ですか？

垂直的制限とは、生産および流通過程の異なる段階にある事業体間（例えば、事業体とその供給業者との間）の協定における競争制限のことです。水平的制限とは、競争を制限する競争者間の協定のことです。

質問または詳細については、Entrustの [グローバル公正競争規程](#) を参照するか、ethics@entrust.com までお問い合わせください。

貿易コンプライアンス

Entrustの製品およびサービスは、取引禁止対象者リストやその他の輸出規制のある国も含め、世界中で高い需要があります。さらに、当社の製品やソリューションの多くに暗号化技術が含まれているため、輸出には輸出ライセンス／許可が必要になる場合があります。このような広範な販売網と製品ポートフォリオにより、当社はグローバルな貿易慣行に関して合法的かつ倫理的に行動しなければなりません。

Entrustと取引が禁止されている国はありますか？

はい。Entrustは、[ここ](#)に定義される制限国に対して、直接的ないし間接的に製品またはサービスを販売することはできません。

米国に本社を置くグローバル企業として、Entrustは制裁および貿易コンプライアンスに関する法規制の適用を受けます。

- 米国外国資産管理局 (OFAC) によるグローバル販売
- HSM輸出に関する英国輸出管理合同ユニット (ECJU)

- カナダ国外へのソフトウェア輸出に関するグローバル・アフェアーズ・カナダ (GAC)

Entrustは、その製品及びサービスが、米国の特別指定国民 (SDN) リストを含む制裁を受けた個人又は団体に提供されないようにしなければならない。SDNが会社を所有または支配している場合、売却を進めることはできない。

必ず貿易コンプライアンスを参照し、[の該当国リストを確認してください](#)。詳細な手順については、[Global KYC Due Diligence Process](#) を参照してください。

輸出許可証が発行されるまでの期間は？

これは輸出国によって異なりますが、輸出許可申請書が提出されてから、政府機関が許可を発行するまでの平均期間は3か月です。包括的な制裁措置がとられている国への輸出許可申請には平均12ヶ月近くかかり、通常は却下されることが多いです。その結果、新製品の開発または既存製品の大幅なアップグレードの初期段階において、希望するリリース日前に必要なライセンスを取得するための十分なリードタイムを確保するために、貿易コンプライアンス部門

を参加させることが重要です。

質問または詳細については、Entrustの[グローバル貿易コンプライアンス規程](#)を参照するか、貿易コンプライアンス部門 (tradecompliance@entrust.com) までお問い合わせください。

反ボイコット法

Entrustは、米国企業が、米国の政策に反する他国の政策を実施するために利用されることを防止する法律を遵守しなければなりません。その結果、Entrustは、ボイコットを受けた国、ボイコットを受けた国の法律に基づいて組織された企業、ボイコットを受けた国の国民または居住者、ボイコットを受けた人物または国と取引したことがある人物との取引を拒否すること、または拒否することに同意することが禁止されています。

米国の規則では、ボイコット要請を受けただけでも適時に報告することが義務付けられています。Entrustは、会社が要求された措置に応じない場合、または要求が撤回された場合であっても、要請を報告しなければなりません。ボイコット関連の要請を受けた場合は、直ちに ethics@entrust.com までご連絡ください。

入札文書中のボイコット条項には何が記載されていますか？

例：「入札者が見積もった機器またはそのユニットは、イスラエルまたはインドで製造されたものであってはならない。さらに、入札者／主要サプライヤーは、所有、後援、融資に関して、イスラエルやインドとのつながりがあるてはならない。入札者は、その旨の誓約書(司法用紙100ルピー)を提出しなければならない。」

Entrustは、ボイコット要請にどのように対応すべきですか？

法務部に連絡し、要請の受領が適切に報告されていることを確認します。ボイコット要請に応じることはできませんが、製品の製造場所を明示することは可能です。反ボイコット表現を含む入札依頼に対する回答例：

「Entrust製品の原産国は主にカナダ、デンマーク、スペイン、英国、米国ですが、セクションXには米国の反ボイコット法に違反する文言が含まれています。そのため、Entrustはこの条項に従うことに同意できません。Entrustが本入札に従って製品を供給するためには、その結果生じる契約からこの条項を削除する必要があります。」

質問または詳細については、Entrustの [グローバル反ボイコット規程](#) を参照するか、ethics@entrust.com までお問い合わせください。



当社が保有する情報の守秘性、安全性、正確性を確保します。

守秘情報（制限付きまたは守秘）と資産保護

Entrustの従業員は、会社の専有情報および第三者から受領した守秘情報の守秘性を保護することを約束しなければなりません。[Data Classification and Handling Standard](#) に従い、Entrust は守秘情報を制限付き (Restricted) または守秘 (Confidential) に分類されるデータと定義し、それによって取り扱うことを要求します。機密 (制限付き (Restricted) または守秘 (Confidential)) 情報は、業務上の必要性があり、適切な守秘義務契約 (NDA) が社外の受領者に対して締結されている場合を除き、開示されることはありません。同僚は、Entrust の Data Classification and Handling Standard に従って機密情報 (制限付きまたは守秘) を保護しなければなりません。守秘情報は、正当な業務目的のために、その分類に従ってのみ開示されます。開示が NDA の対象となる場合、資料には開示時に「守秘」または適切な分類ラベル (例: 制限付きまたは守秘) を明示しなければなりません。

機密情報 (制限付きまたは守秘) の識別

Entrust の機密情報とは、Entrust が公開を望まない情報、または当社が Entrust にとって経済的価値があると判断した情報です。Data Classification and Handling Standard に従い、機密情報は Restricted または Confidential に分類されるデータと定義されます。

例としては、以下のようなものがあります。

- 製造工程
- 設計図面および仕様書
- 財務書類
- 事業戦略
- 新製品および新サービスの導入計画
- 顧客リスト
- 個人を特定できる情報 (氏名、住所、メールアドレス、クレジットカード番号、給与情報、運転免許証 / パスポート番号など)
- ソースコード
- 未公開特許出願
- 製品ロードマップおよび開発プロジェクト
- 発明開示記録

同僚は、Entrust 外の個人が参加する会議、通信 (電子メールを含む)、電話、レストラン、展示会、その他第三者が守秘情報を聞いたり入手したりする可能性のある状況において、機密情報 (制限付きまたは守秘) を保護するよう注意しなければなりません。



情報が機密情報(制限付きまたは守秘)かどうかを知るにはどうすればよいですか？

自問自答するのに良い質問は以下の通りです。

- その情報は、Entrust の競合他社にとって価値があるか、または有利か。
- 情報が開示された場合、規制上または契約上の要件に違反するか。
- その情報が開示された場合、会社の評判を損なうか？
- 情報は個人に関するものか(個人情報など)。

これらの答えのいずれかが「はい」である場合、その情報は機密情報(制限付きまたは守秘)であると考えられ、その分類と Entrust ポリシーに従ってのみ開示することができます。ご不明な場合は、[Data Classification and Handling Standard](#) をご参照いただくか、NDA@entrust.com までお問い合わせください。

さらに、情報が適切なセキュリティ管理を用いて保存、アクセス、共有されるようにしてください。個人データについては、「プライバシーおよびデータ保護」のセクションを参照して、具体的な取り扱い要件をご確認ください。

所有者によって許可されていないと思われる機密情報(制限付きまたは守秘)を受け取った場合はどうすればよいですか？

機密情報(制限付きまたは守秘)を誤って受け取った場合、または発信元によって許可されていない場合は、直ちに情報を送信者に返却し、作成したコピーをすべて破棄し、privacy@entrust.com に連絡しなければなりません。許可されていない守秘または制限付き情報の使用は厳格に禁止されており、民事および刑事上の罰則を含め、同僚および Entrust に重大な結果をもたらす可能性があります。

第三者から受け取った守秘情報を、どのように扱えばよいですか？

顧客、ベンダー、および Entrust と取引のあるその他の事業体は、Entrust に対して機密情報(制限付きまたは守秘)を開示する場合があります。私たちはこの情報を保護しなければならず、他者と共有してはなりません。さらに、従業員は Entrust の顧客にサービスを提供する際に、Entrust が法的に保護し開示しない義務を負う情報に遭遇することがあります。まず法務部門に相談し、適切な契約上の保護(NDA、個人データが関係する場合は DPA など)を確保することなく、第三者の機密情報を外部に開示しないでください。

守秘データをクラウドに保存できますか？

専有情報を含む機密情報(制限付きまたは守秘)は、Entrust Information Security が Data Classification and Handling Standard に従って事前に承認していないクラウドサービスを使用して保存または共有してはなりません。

機密情報または専有情報を開示または共有しなければならない場合、同僚は以下のことを確認しなければなりません。

- 外部の受領者に対しては、適切な守秘義務契約(NDA)が締結されていること、および
- 情報は、Entrust が承認したセキュアサービスを通じてのみ保存、アクセス、および伝送され、その分類に従って承認されたセキュアサービスによって取り扱われること

法務部(Legal)の守秘義務契約プロセス([Nondisclosure Agreement Process](#))に従い、その他の要件については、[Data Classification and Handling Standard](#) および/または [Global Confidential Information Policy](#) を参照してください。NDA@entrust.com までお問い合わせください。



Entrustの資産の保護

従業員は、Entrustの資産および財産を会社の方針に従って適切に使用しなければなりません。不適切な使用に該当する行為の例:

- Entrust、そのお客様、ベンダー、または他の同僚が所有する有形無形の財産の不正な持ち出しまたは使用
- Entrust資金の不適切な使用 (例: グローバル旅費・経費方針への違反)
- 金銭的利益、違法行為、Entrustのビジネスに無関係な商業目的でのリソースの使用
- 非公認のファイル共有ソリューションを使用してEntrustデータを保存。
- 承認されていないソフトウェアやサービスの業務用または個人用のインストールや利用
- Entrustが所有するインフラまたはシステム上のセキュリティソフトウェアまたはコントロールを無効にする、または無効にしようとする
- 適切なコンピュータの使用に関するポリシーへの違反

Entrustの資産を保護するためのセキュリティ制御が実施されています。当社のリソースやセキュリティソリューションに故意に損害を与えたり、盗んだり、無効にしようとする行為は禁止されています。Entrustのインフラストラクチャまたはシステムを使用する際、プライバシーは保証されていないこと

を従業員は認識しています。Entrustの機器で作成した、あるいはそこに保存した情報は、Entrustの知的財産とみなされます。経営陣は、業務用パソコンの活動を監視し、任意の機器で発生したインシデントを随時調査する権利を有します。

ストリーミング動画に関するポリシーはありますか？

大容量ファイルのダウンロードやコンテンツのストリーミングには、広大な帯域幅が必要です。広帯域幅を要するアプリケーションの使用は、ビジネスニーズに対するEntrustの情報リソースの可用性を確保するため、ビジネス上正当な理由とともに承認が必要です。

情報セキュリティ関連のインシデント発生の場合、どのように報告すればよいですか？

潜在的なセキュリティインシデントは、米国/カナダのセキュリティ・オペレーション・センター (SOC) (1-855-892-8631、グローバル・トール +1-952-988-2021) に、24時間365日報告することができます。SOCへの緊急でない、または重要な質問は、電子メールでSOC@entrust.com まで送信してください。

質問または詳細については、[グローバル利用規程](#)を参照するか、InformationSecurity@entrust.com までお問い合わせください。

事業継続と災害復旧

Entrust は、従業員を保護し、企業資産と環境を保護し、製品とサービスの継続的な可用性を確保するために、包括的な全社的事業継続/災害復旧 (BCDR) プログラムを維持しています。

事業継続計画、災害復旧計画、緊急対応計画、危機管理計画は維持され、定期的に更新され、インシデント発生時には同僚がこれに従わなければなりません。計画は定期的にテストされ、事業部門は重要なビジネス機能とアプリケーションのリストを定期的に特定し、更新します。上級管理職は、BC/DR プログラムが会社の方針および戦略目標に合致していることを確認する上で、積極的な役割を果たします。

このプログラムは、(米国) 全米防火協会 (NFPA) 1600 - 災害/緊急事態管理および事業継続プログラムに関する基準、ならびに ISO 22301 - 社会的セキュリティ - 事業継続マネジメントシステム基準に準拠しています。

Entrust は事業継続計画を持っていますか？

はい。Entrust は、同僚を保護し、企業資産と環境を保護し、当社の製品とサービスの継続的な可用性を確保するために設計された、包括的な全社的事業継続・災害復旧 (BC/DR) プログラムを維持しています。このプログラムには、事業継続計画、災害復旧計画、危機管理計画が含まれ、これらは定期的に更新され、定期的にテストされ、インシデント発生時にはすべての同僚がこれに従うことが期待されています。

BC/DR 計画を外部と共有できますか？

いいえ。Entrust は社内の BC/DR 計画を外部と共有しません。これらの文書には、機密性の高い業務内容が含まれており、開示された場合にはセキュリティ上のリスクが生じる可能性があります。外部関係者には、管理された適切な経路を通じて、Entrust のプログラムに関する概要レベルの情報が提供される場合があります。詳しくは、BCM@entrust.com までお問い合わせください。

ご質問や詳細については、[事業継続プログラムポリシー](#)をご参照いただくか、BCM@entrust.com までお問い合わせください。

責任ある人工知能 (AI)

高度な人工知能と機械学習技術を構築し、一部の製品に活用する企業として、EntrustはAIツールと機械学習アルゴリズム(生成AIを含む)を倫理的かつ責任を持って開発・展開することを誓約します。当社のAIツールの使用は、[Global Artificial Intelligence Policy](#) に準拠しています。

同僚は、サードパーティのAIツールの使用を提案する前、またはEntrust内でAIシステムを設計・構築する前に、AI Impact Assessment Formを作成し、事前承認のために提出しなければなりません。同僚は、専有情報が他の(Entrust以外の)当事者によっ

てアクセスされたり、一般に公開されているAIモデルやエンジンのトレーニングに使用されたりする可能性のあるAIエンジンに、Entrustの情報を入力、アップロード、または送信してはなりません。同僚は、社内外で使用するAI生成コンテンツをレビューし、検証する責任があります。

質問または詳細については、[グローバル人工知能規程](#)を参照するか、ai.impact@entrust.comまでお問い合わせください。



会計、報告、監査統制

Entrustは、当社の資産を保護し、財務記録の正確性及び信頼性を確保するために、適切かつ統一された会計、報告及び監査統制システムを維持しています。Entrustの財務報告書は、当社の財政状態及び経営成績の完全、公正、正確、適時かつ理解しやすい開示を反映したものでなければなりません。

その結果、すべての従業員が正確な勘定、帳簿、元帳、仕訳帳、記録を保持する責任を負います。さらに、従業員には以下が求められます。

- 未公表または未記録の資金や資産の設立を認めない
- 資金が支出される際のすべての文書には、資金が支払われる目的を誤解を招くことのないように正確に記載する
- その支払いを裏付ける文書に記載された目的以外で使用されることを意図または確信している場合、企業資金の支払いを承認しない
- 一般に公正妥当と認められている会計原則、適用されるすべての法律および会計手続きを遵守する
- すべての会計情報が真実かつ正確であることを確認する
- 会計または簿記上の違反が発見された場合は直ちに通報する

Entrustの年次報告書はどこにありますか？

Entrustは株式非公開企業です。年次報告書は守秘文書のため、非公開文書となっています。財務情報の要請を受けた場合は、[財務部](#)または[内部監査部](#)までご連絡ください。完全な文書については非公開となっているため、管理されている可能性のあるその他のEntrust情報についての要求を受けた場合は、[顧客デューデリジェンス対応要求フォーム](#)を通じて、コンプライアンスチームに直接連絡してください。

ご質問や詳細については、[財務部](#)または[内部監査部](#)にお問い合わせください。

プライバシーおよびデータ保護

Entrustは、従業員、臨時雇用者、お客様、サプライヤー、エンドユーザ、その他顧客またはサプライヤーとして契約している第三者に関する個人データの保護に努めています。Entrustは、処理する個人データを保護し、合法的、公正、かつ明確に許可された目的にのみ使用されることを確保するための法的、規制上、および契約上の要件に従います。Entrustは、ISO 27701 プライバシープログラムを維持することにより、個人データが不正または違法な処理、偶発的な喪失、破壊、または損傷から安全に保護されるよう適切な措置を講じています。ISO 27701は、個人を特定できる情報の保護に焦点を当てた初のグローバルプライバシー基準です。ISO 27001の要件を拡張してデータプライバシーを含め、プライバシー情報管理システム(PIMS)の導入、維持、継続的改善のためのフレームワークを提供し、GDPRの条項およびその他のグローバルなデータ保護法に直接対応しています。

Entrustの製品、サービス、またはビジネスプロセスを新たに開発する場合や既存のものを変更する場合、同僚はPrivacy by Designプロセスに従うことが求められます。このプロセスでは、プライバシーおよびセキュリティチームが潜在的なリスクを評価し、製品やプロジェクトが稼働する前に適切な保護措置が講じられていることを確認します。

Entrustの法的および契約上の義務に加え、当社は、Entrustに代わってデータを処理するために使用される第三者が、当社の指示に従い、適用されるデータ保護法を遵守して処理を行うことを確保する義務を負います。すべての第三者は、Solution Insertion and Renewal Processを使用して評価され、処理のために当社が提供する個人データを保護するための適切な措置を維持することを第三者に要求する書面による契約の下で契約されなければなりません。

Entrustの個人データの処理方法に関する詳細情報はどこで入手できますか？

個人データの処理方法に関する包括的な理解については、[EntrustのEmployee Privacy Statement](#)、[EntrustのPrivacy Statement](#) および [Global Personal Data Protection Policy](#) を参照してください。追加情報は、Entrustのコンプライアンスサイトの [Data Privacy ページ](#) にも掲載されています。

第三者から、Entrustがデータプライバシー法をどのように遵守しているか尋ねられたことがあります。提供できるものとは？

グローバルデータプライバシープログラムに関する情報については、Entrustの [Data Privacy](#) ウェブページまたは Compliance サイトの [Data Privacy ページ](#) をご覧ください。詳細については、[privacy@entrust.com](#) までお問い合わせください。

Entrustには、データ主体からの要求への対応手順はありますか？

はい、EntrustのData Subject Request Procedureは、[社内](#)および[社外](#)のデータプライバシーページの両方をご利用いただけます。データ主体の要請は、[Data Subject Request Form](#) を介して直接提出することができます。

追加情報については、[Global Personal Data Protection Policy](#) および [Entrust's Privacy Statement](#) をご参照ください。その他ご不明な点がございましたら、privacy@entrust.com までご連絡ください。

広報・ソーシャルメディア

Entrustは、一般市民や主要な利害関係者と思慮深く関わることで利益を得ています。そのため、Entrustはこれらのチャンネルとの関わり方、またメディアやソーシャルメディア、業界アナリストとの間で正式に会社を代表する人物を綿密に管理しています。これらのチャンネルには、ニュースメディア、プレスリリース、X、Facebook、LinkedIn、Instagram、Tik Tok、YouTube などのソーシャルネットワーク、Reddit や業界団体が運営するオンラインディスカッションフォーラム、ポッドキャスト、Gartner、IDC、Forrester などのアナリストとのインタビューやプレゼンテーションが含まれますが、これらに限定されません。

これらのチャンネルへの関与は、Entrust 広報・コミュニケーションチームの認識と承認のもとでのみ行われるべきであり、同僚はメディアやアナリストからのインタビュー依頼を publicrelations@entrust.com の同チームに紹介してください。

Entrustでは、従業員に、Entrustが管理するソーシャルメディアチャンネルに投稿されたコンテンツを、個人的及び仕事上のソーシャルメディアネットワークで共有することを奨励しています。従業員が個人的なソーシャルメディアまたはその他のオンライン活動においてEntrustまたは当社での雇用に関連する情報に言及する場合、プロフェッショナルかつ倫理的に行動する責任があります。従業員は、差別的、嫌がらせ的、または脅迫的な内容を投稿すること、財務的、法律的、または業務的な性質を持つ当社に関する非公開の守秘情報を漏らすこと、あるいはEntrustのデータ保護ポリシーによって管理される顧客情報またはその他の情報を漏らすことを禁じられています。従業員は、責任を持ち、敬意を払い、十分な注意を払って行動することが求められます。

ご質問や詳細については、[グローバル広報・ソーシャルメディア規程](#)を参照してください。投稿が適切かどうか確信が持てない場合、またはソーシャルメディアにおける当社との投稿の調整を希望する場合は、publicrelations@entrust.com までメールにてご連絡ください。



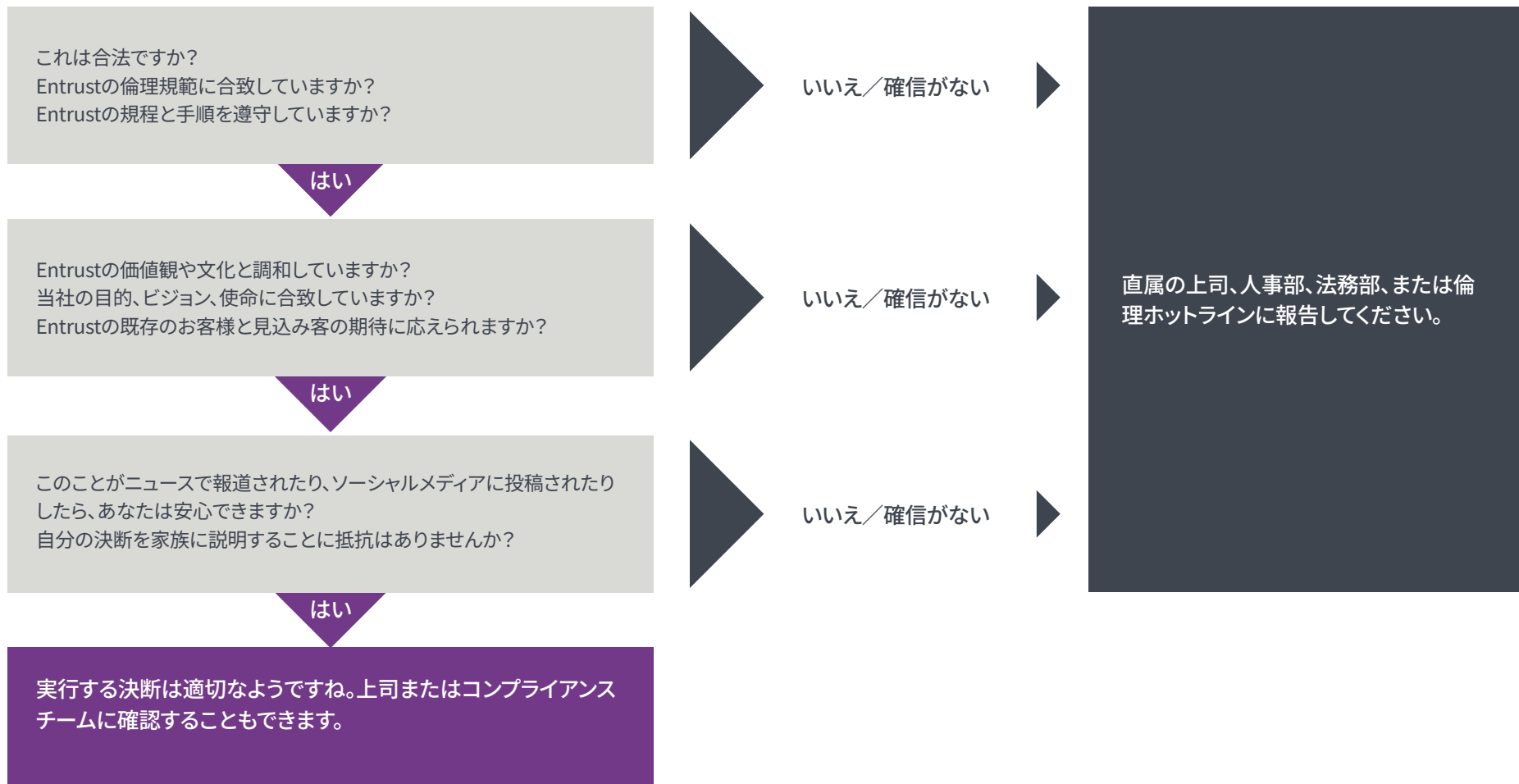
結論

規定への遵守は雇用の条件です。倫理規範に関する質問は、ethics@entrust.com までメールでお問い合わせください。

私たちが顧客と互いに信頼し合えるパートナーであり続けるための、皆様の全ての尽力に感謝を申し上げます。



自分自身や他の人の活動について、倫理的な決断を下す必要がありますか？行動する前に、以下の手順に従ってください。





ENTRUST CORPORATIONについて

Entrust は、人、デバイス、データを保護する ID 中心のセキュリティにより、詐欺やサイバー脅威と戦っています。当社の包括的なソリューションは、オンボーディング時の本人確認から、接続の安全確保、日常的な取引における詐欺対策まで、ID ライフサイクルのあらゆるステップで組織の安全確保を支援します。継続的な監視がコンプライアンスをサポートし、鍵、秘密、証明書を保護します。ID を中心としたセキュリティの基盤により、お客様は安心して取引し、成長することができます。Entrust はグローバルパートナーネットワークを有し、150 か国以上の顧客をサポートしています。

詳細については、www.entrust.com をご覧ください。

©2026 Entrust Corporation. 無断複写・転載を禁じます。Entrust、Datacard、および六角形のロゴは、米国およびその他の国における Entrust Corporation の商標、登録商標、および/またはサービスマークです。他のブランド名または製品名はすべて、それぞれの所有者に帰属します。CO26Q4-global-code-of-ethics

entrust.com | フリーダイヤル: 888.690.2424 | 国際的: +1.952.933.1223 | ethics@entrust.com

